

第38回 全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会・監督者会議

大会規模・参加クラブ数743クラブ 参加人数・男子1,433名・女子1,281名 計2,714名

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2015年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、タイムスケジュールどおりに行う。予選は10レーン、決勝は8レーンで行う。
- (3) 予選競技は各種目ともタイムレースで行う。出場者が8名以下の場合、予選は行わない。
- (4) 決勝は予選の結果上位8名が出場できる。なお棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) スイムオフは行わない。決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) 招集は競技開始20分前から行う。
招集の際に水着の確認を行う。本人確認の為必ずADカードを持参すること。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の9:10までにインフォメーションデスク(リゾリューション)に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
- (8) リレーオーダーは、予選は9:30までに、決勝は当該予選競技ランキング発表後30分以内にインフォメーションデスク(リゾリューション)に提出すること。
- (9) リレーの引き継ぎ判定は、PT8000により判定する。
- (10) 予選競技のスタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに自レーンより退水する。ただし、50m種目、フリーリレー、メドレーリレー、背泳ぎおよび各種目最終組については、速やかに自レーンより退水すること。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (12) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 予選は組のみの紹介、決勝は選手紹介を行う。CSの決勝はゲート紹介入場とする。
- (15) 本大会は上訴審判団を設置する。
- (16) 本大会はADコントロールを行うので、常にADカードを携帯すること。

2. 表彰について

- (1) 1位～3位にメダルならびに賞状を、4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰は12歳以下は8位まで、13歳以上は3位まで行う。
- (3) 13歳以上の4位から8位までの賞状は、1階更衣室出入口の賞状受け渡し所で受け取ること。
- (4) 決勝種目終了後、女子・男子の順で表彰を行うので入賞者は所定の位置で待機すること。
- (5) 12歳以下の団体、優秀選手、優秀コーチの表彰は、2日目12歳以下の全競技終了後に行う。
- (6) 優勝した選手は個人表彰の対象となるので表彰日まで残ること。表彰式に残れない選手は必ずインフォメーションデスク(リゾリューション)に申し出ること。
- (7) 団体総合表彰として8位までを表彰する。
- (8) クラブ対抗の得点、16歳以下のCS入賞加算点は要項による。
- (9) 記録証は日本水泳連盟ホームページより記録証作成ツールを使用し、各クラブで作成すること。

3. 全体スケジュール

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
8月21日(金)	公式練習日	13:00					18:45
8月22日(土)	1日目	7:15	9:45	13:23	14:45	16:45	18:45
8月23日(日)	2日目	7:15	9:30	13:06	14:00	18:03	18:45
8月24日(月)	3日目	7:15	9:30	13:21	15:00	17:56	18:45
8月25日(火)	4日目	7:15	9:30	14:00	15:30	18:07	18:45
8月26日(水)	5日目	7:15	9:30	12:04	13:00	14:47	16:30

- ・22日(土) 開会式9:30～ 開始式14:20～ 1日目の競技終了後、18:00まで練習時間を設定する
- ・23日(日) 12歳以下表彰式2日目16:15～
- ・26日(水) 閉会式5日目15:00～

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0mに設定する。
- ② 水温は28.0度に設定する。
- ③ 練習は5日間ともには9:15までとする。
- ④ 昼休みの練習は決勝進出者のみとする。2日目は800m・1500m自由形出場者を含む。
- ⑤ ダッシュレーンは0・9レーン、レーンの増設については、通告及び電光表示板で行う。
- ⑥ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は、8:30から9:15まで行う。

(2) サブプール・ダイビングプール

- ① 水深1.2m~1.4m
- ② 水温は28.5度に設定する。
- ③ サブプール1~3レーンを女子専用、5~7レーンを男子専用とし、時間を限定し2・6レーンをペースレーンとして400m以上の専用アップレーンとする。
- ④ 飛び込みは禁止する。4レーン（スタート台設置）のみコーチの管理下においてスタート練習ができる。
- ⑤ 競技中、ホイッスルの使用を厳禁する。
- ⑥ パドルの使用および混雑時のコード類の使用を禁止する。
- ⑦ ダイビングプールの使用は、決勝時のダウンのみ使用できる

5. 水泳場の使用について

- (1) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての規定」を厳守すること。
- (2) プール両サイドにラップ席を設ける。応援席に使用することはできない。
- (3) 選手、付添監督・コーチエリアには、一般は入ることは出来ない。
- (4) 選手、付添監督・コーチは電光掲示板横とダイビングプール側階段を使用できる。
- (5) ADカードは、館内にいるときは常時首からさげていること。また入場の際には必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
会場でのADカード発行および再発行は1,000円を徴収する。
選手、付添監督・コーチのADカードは全て自分で写真を添付すること。
- (6) 更衣室のロッカーは使用できない。更衣のみに使用し、控え場所にはしないこと。

6. 注意事項、その他

- (1) 公式掲示板を2階エントランスおよび選手更衣室入口付近に設ける。
- (2) プログラムの訂正およびミスプリントは、当日9:00までに所定の用紙に記入のうえインフォメーションデスク（リブリエーション）に届け出ること。（前日に提出可能な届出は受け付ける）
- (3) 保護者および関係者の撮影許可証（有料）は参加クラブからの申込みが必要となる。
※許可証は常時首から掛け確認できるようにすること。
※選手・監督・コーチは、ADカードが撮影許可証となる。
- (4) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (5) ドーピングコントロール保護者（親権者）の同意書を提出すること。
- (6) 盗難防止の為、貴重品の管理については各クラブの責任において行うこと。
- (7) 忘れ物は一般出入口受付に保管する。最終日競技終了後、廃棄する。
- (8) 日本記録（高校・中学・学童を含む）の発生が見込める外国籍の選手、または日本国籍を得てから3年以内の選手は、監督者会議終了後インフォメーションデスク（リブリエーション）まで申し出ること。
- (9) 予選、決勝ともに「ユーストリーム（USTREAM）」でLIVE配信を行う。
（日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる）
- (10) 競技結果をSEIKO競泳リザルト速報サービス（<http://swim.seiko.co.jp/>）および日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」（<http://j-swim.jp/>）にて確認することができる。